レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日		
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師		化学療法委員会承認年月	平成　25 年　10 月
レジメン名	アバスチン+CAPOX（XELOX）				
疾患名	大腸がん	適応の備考			
適応分類	進行再発、術後補助				
1コース日数	21　日間	総コース数	コース	催吐性リスク	中等度
抗がん剤投与量・投与日	アバスチン7.5mg/kg　day1、オキサリプラチン130mg/㎡　day1、カペシタビン2400mg～4200mg/body/日　分2経口投与 day1夕-day15朝				

治療スケジュール　・　投 与 日 程（ 投 与 日 は ● ）　　（day）

投与順	ルート・方法	薬　剤　名	投　与　量		投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食100mL	1	本 / body		●																				
	点滴静注	アバスチン	7.5	mg / kg	90　分	●																				
				/																						
	投与速度は初回は90分、忍容性確認されれば、2回目60分、3回目以降は30分投与可。																									
2	主ルート	ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ注ﾊﾞｯｸﾞ1mg/50mL	1	本 / body	30　分	●																				
	点滴静注	ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液6.6mg/2ml	1	本 / body		●																				
		ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液1.65mg/0.5mL	2	本 / body		●																				
				/																						
3	主ルート	5%ブドウ糖液250mL	1	本 / body	2　時間	●																				
	点滴静注	オキサリプラチン	130	mg / ㎡		●																				
				/																						
4	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5　分	●																				
	点滴静注																									
				/																						
5				/																						
	経口投与	カペシタビン	9999	mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
		分2　朝夕食後		/																						
	（体表面積）　1.36㎡未満　1回1200mg/body																									
	1.36～1.66㎡未満　1回1500mg/body																									
	1.66～1.96㎡未満　1回1800mg/body																									
	1.96㎡以上　1回2100mg/body																									
	day1夕食後-day15朝食後まで服用																									
5				/																						
	経口投与	デカドロン錠	8	mg / body			●	●	●																	
				/																						
	分2　朝昼食後																									
				/																						

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。（例：Rp2とRp3を同時に投与開始する。）

【投与上の注意】

カペシタビンは、C法で投与する。体表面積にあわせて、1日2回、day1夕食後-day15朝食後まで14日間服用し、その後7日間休薬

day4のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる

day1のデカドロン注は、6.6mgでもよい

デキサメタゾンを積極的に使用できない場合は、デキサメタゾンday2～4の代わりに5HT3拮抗薬day2～4を追加する

アバスチン：希釈は生食のみ。総液量を100mLに調製。

アバスチン：投与速度は1回目90分、2回目60分、3回目以降30分で投与可。

オキサリプラチン：希釈は5%ブドウ糖液のみ。